



2コース / [卒直後コース] 定員:80名

6月21日(日)

時間: 10:00~16:00

会場: 大阪歯科大学 天満橋学舎

対象 歯科医師 ※卒後5年以内が対象ですが、
ご希望があればその限りではございません。

研修費 本学卒後5年以内(同窓会費納入者) 3,000円、
本学卒(同窓会費納入者) 7,000円、
本学卒(同窓会費未納入者) 10,000円、他大学卒 10,000円

審美修復治療 —患者の笑顔 の為に—



脇 宗弘

阿倍野区歯科医師会理事
SJCD会員 京都SJCD会長
モリタ実践歯科臨床プラクティスコース
インストラクター
3M ESPE ダイレクトクラウン
インストラクター

略歴

1990年 大阪歯科大学卒業
1992年 大阪市阿倍野区にて脇歯科医院開業

近年、患者のライフスタイルや価値観も多様化してきており、歯科医院への来院動機も痛みの除去のような単純な事ではなくなってきた。

患者が歯科に求めるものは、一口腔単位での機能回復のみならず、審美的要求度も年々高まってきていると日常の臨床の中で実感する。

その背景には、インプラント治療の普及やオールセラミクスを代表とする歯冠修復材料の進歩があつたのことに容易に想像出来る。

治療の内容についても MI コンセプトに基づいたメタルフリー修復という事がグローバルスタンダードとなった現在において、我々歯科医師は、下顔面の構成要素としての歯・歯列・口元の改善をもって患者の表情を豊かにすることを歯科医療の最終到達目標とする時代となってきた。

今回の講演においては、自らの臨床例を通じて皆様方と本来持つべき修復治療の目的について再考したい。